

若者からの意見聴取結果報告会について

1 概要

若者からの意見聴取を行った明日ナゴ発信局「まぐま」のメンバーが実施結果について報告し、それに基づき意見交換を行うもの。

2 日時・場所

平成25年8月15日(木) 16:00～17:30 市役所内会議室

3 出席者

明日ナゴ発信局「まぐま」メンバー

企画調整監、企画部長、企画課長、企画課および総合調整室職員



4 内容

- (1) 企画調整監あいさつ
- (2) 学生からの報告
活動経過、意見聴取の結果について
提言
- (3) 出席者間における意見交換
- (4) 企画部長より感想等

5 意見交換概要

| 話題提供、質問等 | 学生の意見 |
|--|--|
| 大学で防災の取り組みをしているか | ・学校を挙げての訓練などはしていない。名城大学は地域の避難所となっているので、有志(ボランティア協議会)などで物資の配布やボランティアの手配について備えている |
| 実際に災害が起きたときに行動できるか | ・自助共助は大切だと思っている。学生も何かしたいという思いはある。東日本大震災の時も学内でボランティア募集があり、定員を超える応募があった |
| インタビューを行って、感想等あれば | ・避けられることもあったが、概ね協力的であった ・楽しそう、と興味を持ってくれる人も多い ・答えづらいかと思ったが、真剣に考えて答えてくれた ・用があって急いでいたり断られることもあったが、予想以上に書いてもらえた ・一人では無理でも、友達と一緒にならば参加してくれる |
| 広報に力を入れるべきとの提言があったが、具体的にどんなことをすれば若者に興味をもってもらえると思うか | ・地下鉄などのつり革広告の利用 ・住民票にPR事項を記載したり、名古屋弁クイズなどを載せる ・市役所のツイッターを名古屋弁で書いて話題づくり |
| 魅力づくりのために名古屋にあったらいいと思うものは | ・買い物をするところ ・ディズニーランドなどテーマパーク ・世界遺産 ・美術展 ・他地域と連携した観光ルート |